横浜市消防局からのお知らせ

# 通電火災に要注意

台風や地震により停電が発生した場合、電気が復旧する際に火災（通電火災）が発生する危険があります。
以下のポイントに注意して、通電火災を防ぎましょう。

## 通電火災を防ぐポイント

停電発生

・停電中は電気機器のスイッチを切るとともに、電源プラグをコンセントから抜く。

・停電中に自宅等を離れる際はブレーカーを落とす。

・再通電時には、漏水等により電気機器等が破損していないか、配線やコードが損傷していないか、十分に安全を確認する。

・建物や電気機器に外見上の損傷がなくとも、壁内配線の損傷や電気機器内部の故障により、再通電から長時間経過した後、火災に至る場合があるため、十分に安全を確認する。

・煙の発生等の異常を発見した際は直ちにブレーカーを落とし、最寄りの消防署に連絡する。

発行元

令和2年7月発行
〒246-0021　横浜市瀬谷区二ツ橋町190番地
横浜市瀬谷消防署　電話：045-362-0119

大規模地震時における電気火災対策編【内閣府】 ⇒